

千種延長10回サヨナラ勝ち

千種8-7山崎

元4番天野奮起の決勝打

元4番がシーズンゲームにけりをつけた。タイブレークの延長10回、千種は無死満塁で、不調で大会前に4番を外れた5番天野が打席

に向かった。「とにかく芯で打とう」。無安打で迎えた打席で、外角直球をコンパクトにたたくと、打球は右翼線へ。「よっしゃー!」。サヨナラ

勝ちを決め、右手を突き上げて喜びを爆発させた。直前のファウルに予感があったという。バットが遠回りして体も突っ込

みがちになって間合いを見失っていたが「自分のポイントで捉えられた。打てると思った」。試合中も続けてきた修正が最後に結実した。



山崎-千種 延長10回、千種の天野が右翼線へサヨナラ打を放つ。姫路市ウイנק

対戦相手の山崎は同じ

宍粟市内の学校。中学時代の仲間も多く、互いに手の内を知る。勝ち越し、勝ち越されの展開も、すきを突く走塁や、サインプレーを絡めた守備で一枚上回った。「ものになってよかった。ライバル校ですから」と清水監督。頼もしい主砲も復調の兆しで、上り調子で3回戦に駒を進めた。

(鈴木雅之)

5試合雨天中止

阪神地区

(尼崎市ベイクム)

▽2回戦

西宮東 203 211 4

000 000 0 13

猪名川

(7回コールドゲーム)

(西)吉岡、河本、鯛谷、宮崎、内田(猪)平松、細里、保田▽三塁打 南條(西)▽二塁打 渡部、南條、宮崎、緒方(以上西)